



オンラインセミナー



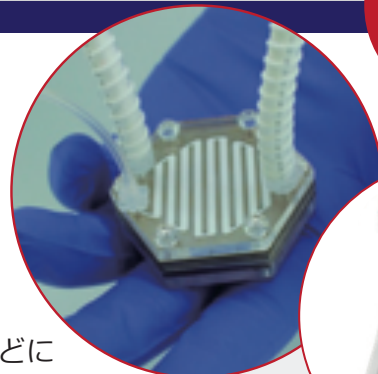
これからの医療とヘルスケア

医工
連携

マイクロ・ナノ工学、情報工学、医療工学、 心理学、芸術の超分野横断研究

これからの医療とヘルスケアは、その効果だけでなく、患者および使用者の良好な QOL が必須である。講師は透析患者の QOL を劇的に改善するインプラント人工腎臓の研究ならびに、美味しい減塩を実現するソルトチップの研究を行ってきた。またウェアラブルシステムなどによる適切な刺激は、使用者の内部状態に良好な効果があることも分かってきた。すなわちこのような研究には、マイクロ・ナノ工学、医療工学に加え、心理学、また多分に活用する機械学習や出口の一つとしての芸術に関する知見が必要となる。

本セミナーでは、三木研究室で行っているこれらの超分野横断型研究について、医療とヘルスケアを切り口に紹介する。



LTaste



三木則尚 (みきのりひさ) 慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 教授

2001 年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。博士 (工学) 取得。博士課程では 1 cm サイズ以下の微小飛行機構について研究を行った。2001 年マサチューセッツ工科大学ポスドク研究員、2003 年同リサーチエンジニア。コインサイズのマイクロガスタービンに関する研究に従事。2004 年慶應義塾大学理工学部機械工学科専任講師。2011 年同准教授、2017 年より現職。マイクロ・ナノ工学のバイオ医療・ICT 分野への応用研究に従事。倫理、教育に関する活動も行っている。2010 年から 2015 年まで JST さきがけ研究員。2010 年より神奈川科学技術アカデミー、現神奈川総合技術研究所非常勤研究員。2020 年より慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート上席研究員。2017 年に美味しい減塩を実現するヘルスケアベンチャー、株式会社 LTaste 創業。慶應義塾大学国際センター副所長ならびに理工学部国際交流委員長。慶應義塾大学体育会スケート部部长。趣味はスケート、アメフト等スポーツ観戦、キューバ音楽・ダンス、釣り、熱帯魚など。

事前申込制
無料

2021 年 1 月 15 日 (金) 13 時 30 分 ~ 14 時 40 分

タイムスケジュール

13:30~13:40 川崎市 経済労働局 イノベーション推進室 『川崎市の取り組み』

13:40~14:30 三木 則尚 慶應義塾大学 理工学部教授 『これからの医療とヘルスケア』

14:30~14:40 質問に答えます

お申込み

<https://www.k2.keio.ac.jp/>

QR コードよりアクセス



問合せ先

慶應義塾大学 新川崎タウンキャンパス事務局

主催

川崎市・慶應義塾大学

協力

公益財団法人 川崎市産業振興財団 川崎信用金庫

✉ k2tc@info.keio.ac.jp

f [keiok2](#)

慶應新川崎タウンキャンパス

検索